

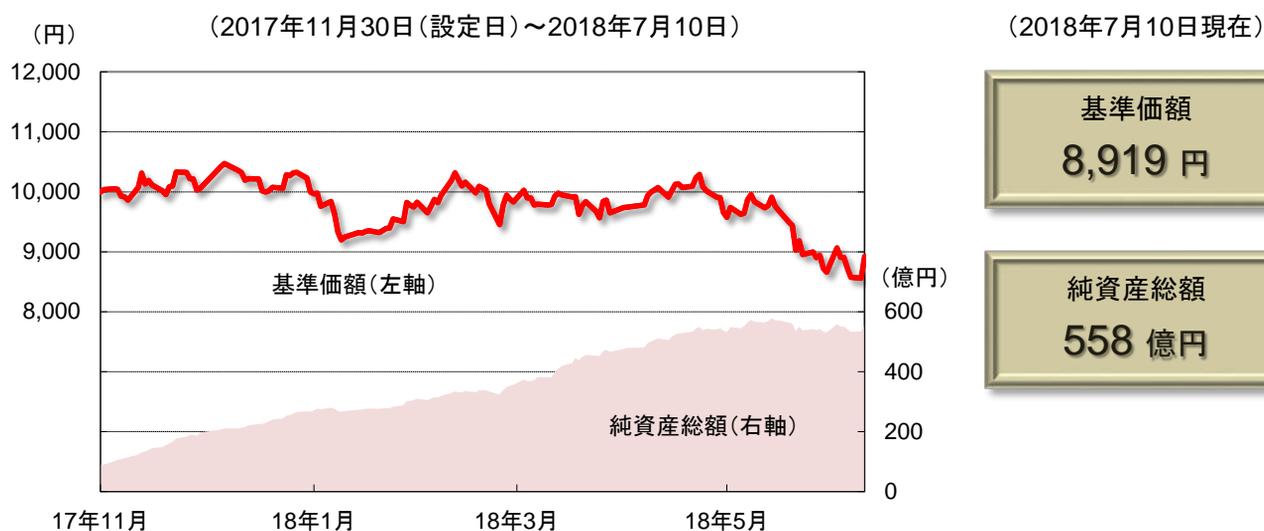


深セン・イノベーション株式ファンド (1年決算型)

当ファンドを取り巻く状況と 今後の市場見通し

当ファンドは、主として深セン証券取引所に上場されている、中国のイノベーション企業に投資を行います。本資料では、当ファンドを取り巻く状況や、今後の市場見通しなどについて、当ファンドの投資顧問会社である日興アセットマネジメント アジア リミテッドの見解をご紹介します。

基準価額と純資産総額の推移



※ 基準価額は信託報酬(後述の「手数料等の概要」参照)控除後の1万口当たりの値です。

※上記は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

当資料は、投資者の皆様へ「深セン・イノベーション株式ファンド(1年決算型)」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

足元の中国A株市場について



足元で変動性の高い中国A株市場や今後の市場環境などについて、当運用チームの見解をQ&A形式でご紹介します。

Q. 最近の中国A株市場の下落要因と今後の見通しは？

- A. 最近の中国A株市場下落の主要因は、以下の2つと考えています。さらに、6月下旬にかけて人民元安(対米ドル)が加速したことも、同時期における市場心理の重石となりました。ただし、今後はこうした状況も次第に改善するとみています。

米中貿易摩擦の深刻化

米中を取り巻く貿易摩擦の深刻化が、引き続き中国A株市場の大きなリスク要因になるとみられます。しかし、こうした状況は中間選挙を控えたトランプ大統領の交渉戦略の要素も大きいと考えています。

そのため、現状の中国A株市場は過度な悲観を反映した水準にあり、**今年後半頃には市場の底打ちが期待**できると考えています。

政府によるデレバレッジの継続

金融リスクの抑制や企業などにデレバレッジ(債務削減)を促す政府のスタンスが、市場が想定する以上に強かったことが株式市場の重石となりました。

しかしデレバレッジは金融システムリスクの低下を目的とするものであり、**中長期的には株式市場や中国経済にとって前向きな政策**であると言えます。



Q. 足元の人民元安についてどのように考えていますか？

- A. 当運用チームでは、足元の人民元安は大きな懸念材料とは考えていません。

今回の人民元安は、主に米ドル高に起因するものであり、中国経済に対する懸念から生じたものではないと考えています。また、年初に急激な人民元高・米ドル安が進行したことに伴う反動の側面もあるとみており、現時点で**大きな懸念材料とは考えていません**。

なお、現在、外国人投資家が更なる人民元安の可能性を警戒し、様子見姿勢を取っている可能性があることから、**為替が安定基調となった段階で、こうした投資家による中国A株の買いが再開される**ことが想定されます。

本資料は、当ファンドの主要対象である「中国深セン・イノベーション・マザーファンド」の運用会社である日興アセットマネジメント アジアリミテッドからのコメントをもとに作成しています。本資料は、資料作成時点における市場環境について、運用担当者の方見方あるいは考え方を記載したものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。また、見解は変更される場合があります。

当資料は、投資者の皆様へ「深セン・イノベーション株式ファンド(1年決算型)」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

今後の市場見通しについて

Q. 現在の市場環境は、ファンドにとってどのような状況であると考えますか？

A. 今後も市場心理の悪化などから短期的な調整が入る可能性は否定できないものの、当運用チームでは、以下の理由から、現在の市場環境は当ファンドにとって良い買い場を提供していると考えています。

政府によるイノベーションへの注力

3月の全国人民代表大会でも政府がイノベーションを重視する姿勢が改めて確認され、補助金や減税などが次々と実施されています。

また株式市場では、**CDR(中国預託証券)や、先端産業に従事する企業の新たなIPO(株式の新規公開)ルール**などの導入が予定されており、イノベーション企業にとって**有利な資金調達が可能**となります。中国ではこれまで、規制に守られた銀行業に利益が集中していましたが、今後、間接金融から直接金融へのシフトが進むにつれ、イノベーション企業を筆頭に一般企業の資金調達コストが低下し、**銀行に集中していた超過利潤がこうした企業に移転**していくと期待されます。

市場流動性の改善期待

デレバレッジによって市場の流動性が低下する中、政府や中国人民銀行(中央銀行)は、さまざまな手段で流動性の改善に努めています。

中国人民銀行は6月19日、市場に**2千億元(約3.4兆円)の資金供給**を行なったほか、7月5日には預金準備率の引き下げを実施しました。今回の引き下げにより、市場には**総額7千億元(約11.7兆円)**が供給される見込みであり、債務の株式化と中小企業向け融資の促進が期待されています。

また、中長期的には、市場開放などに伴う**外国人投資家による資金流入の拡大**が期待されることも、流動性改善の要因になるとみられます。

*換算為替レート:1人民元=16.765円(2018年7月10日時点)

引き続き堅調な中国経済と企業利益

中国経済は緩やかな減速傾向にあり、またデレバレッジなどの実体経済への影響には引き続き注視が必要なものの、2018年1-3月期のGDP成長率は前年同期比+6.8%と高い水準を維持しており、今後も堅調に推移すると考えています。

深センA株には、ITなどのニューエコノミー企業が多いことから、他の中華圏や先進国などと比べて**相対的に高い利益成長が見込まれており、今後の株価への反映が期待**されます。また、PEGレシオ(利益成長期待を加味した割安度)を用いて他の市場と比較した場合、**深センA株の相対的な割安度**が見て取れます。

〈主要株価指数のEPS(1株当たり利益)成長率および予想PER(株価収益率)など〉

	深センA株指数 (中国)	上海A株指数 (中国)	ハンセン指数 (香港)	TOPIX (日本)	S&P500種指数 (米国)
2019年予想EPS成長率	22.4%	13.4%	10.7%	8.7%	10.3%
2018年予想PER	17.5倍	11.2倍	11.4倍	13.4倍	17.4倍
PEGレシオ	0.8倍	0.8倍	1.1倍	1.5倍	1.7倍

※2018年7月10日時点の市場予想

※上記指数はいずれも当ファンドのベンチマークではありません。

※PEGレシオとは「予想PER÷予想EPS成長率」で算出され、利益成長期待を加味した割安度を計る指標です。

信頼できると判断した情報をもとに日興アセットマネジメントが作成

※上記は過去のものおよび予想であり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

本資料は、当ファンドの主要対象である「中国深セン・イノベーション・マザーファンド」の運用会社である日興アセットマネジメント アジア リミテッドからのコメントをもとに作成しています。本資料は、資料作成時点における市場環境について、運用担当者の方見方あるいは考え方を記載したものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。また、見解は変更される場合があります。

当資料は、投資者の皆様へ「深セン・イノベーション株式ファンド(1年決算型)」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

深センA株のバリュエーションとポートフォリオ構築について

Q. 深センA株のバリュエーション推移について教えてください。

A. 足元の深センA株は、歴史的にみて割安な水準と考えられます。

足元の深センA株の予想PERは、リーマン・ショック後(2008年9月以降)の平均値を下回り、過去最低に近い水準です。今後、投資家心理が改善した際には、深センA株に期待されている高い利益成長率が、株価に反映される可能性があると考えられます。



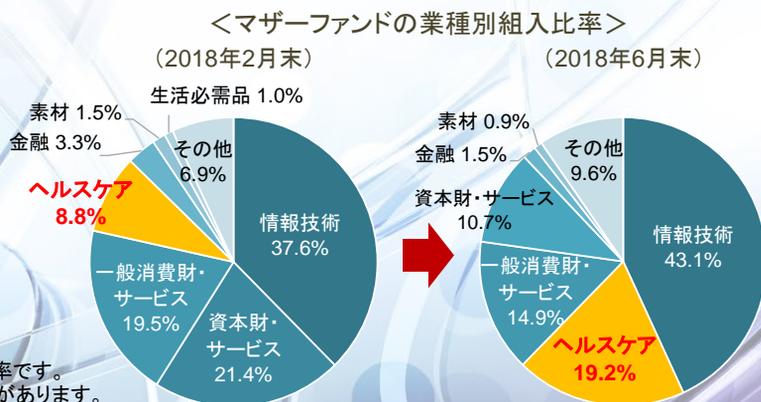
信頼できると判断した情報をもとに日興アセットマネジメントが作成

Q. 足元のポートフォリオ構築について、工夫していることはありますか？

A. 市場の不透明感が高まったことなどから、健全なバランスシートや、国内向けビジネスの比率などに注目してポートフォリオの構築を行ないました。

米中貿易摩擦の深刻化や、政府によるデレバレッジの動きなどにより、市場の不透明感が高まっています。ポートフォリオでは、そうした状況を勘案し、ヘルスケアセクターなどの、健全なバランスシートを有し、主として国内市場向けにビジネスを展開する銘柄を積み増しました。

※比率はマザーファンドの純資産総額に対する比率です。
※四捨五入の関係で合計が100%とならない場合があります。



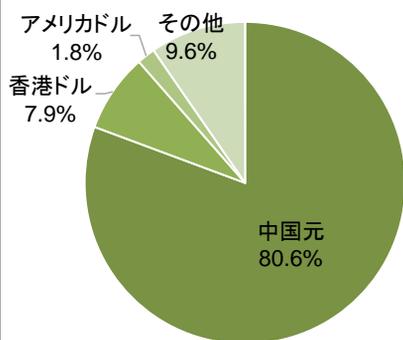
本資料は、当ファンドの主要対象である「中国深セン・イノベーション・マザーファンド」の運用会社である日興アセットマネジメント アジア リミテッドからのコメントをもとに作成しています。本資料は、資料作成時点における市場環境について、運用担当者の方見方あるいは考え方を記載したものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。また、見解は変更される場合があります。

※上記は過去のものおよび予想であり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

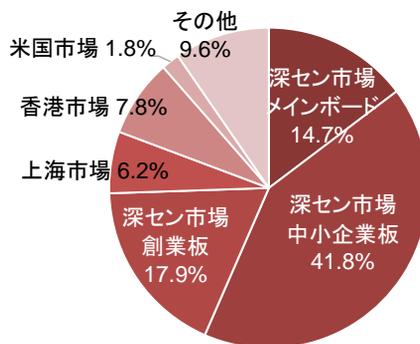
当資料は、投資者の皆様へ「深セン・イノベーション株式ファンド(1年決算型)」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

ポートフォリオの概要 (2018年6月末時点)

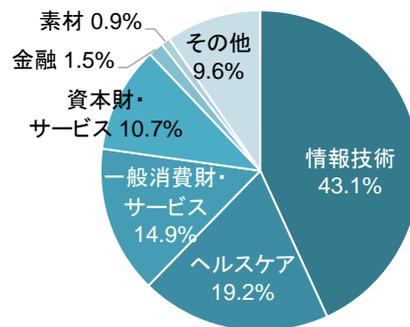
通貨別組入比率



上場市場別組入比率



業種別組入比率



※四捨五入の関係で合計が100%とならない場合があります。

組入上位10銘柄

(組入銘柄数 72銘柄)

	銘柄名	通貨	上場市場	業種	比率
1	HANGZHOU HIKVISION DIGITAL-A ハイクビジョン・デジタル	中国元	深セン市場 中小企業板	情報技術	4.0%
2	MIDEA GROUP CO LTD-A ミデア・グループ	中国元	深セン市場 メインボード	一般消費財・ サービス	3.5%
3	SUNING.COM CO LTD-A スーニン・ドットコム	中国元	深セン市場 中小企業板	一般消費財・ サービス	3.0%
4	ZHEJIANG DAHUA TECHNOLOGY-A ダーファ・テクノロジー	中国元	深セン市場 中小企業板	情報技術	2.7%
5	JIANGSU HENGRUI MEDICINE C-A ジャンスー・ハンルイ・メディスン	中国元	上海市場	ヘルスケア	2.4%
6	EAST MONEY INFORMATION CO-A イースト・マネー・インフォメーション	中国元	深セン市場 創業板	情報技術	2.3%
7	HAN'S LASER TECHNOLOGY IN-A ハンズ・レーザー・テクノロジー	中国元	深セン市場 中小企業板	資本財・ サービス	1.9%
8	SHENZHEN INOVANCE TECHNOLO-A イノバンス・テクノロジー	中国元	深セン市場 創業板	資本財・ サービス	1.8%
9	CHANGCHUN HIGH & NEW TECH-A チャンチュン・ハイ・アンド・ニューテクノロジー	中国元	深セン市場 メインボード	ヘルスケア	1.8%
10	GUANGDONG FENGHUA ADVANCED-A フォンファ・アドバンスド・テクノロジー	中国元	深セン市場 メインボード	情報技術	1.8%

※上記はマザーファンドの状況です。比率はマザーファンドの純資産総額に対する比率です。

※個別の銘柄の取引を推奨するものではありません。

※上記銘柄については将来の組入れを保証するものではありません。

※一部の市場において、流動性などを勘案して、該当企業のADR・GDR(預託証券)等を組入れる場合があります。

※上記は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

当資料は、投資者の皆様へ「深セン・イノベーション株式ファンド(1年決算型)」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

ファンドの特色

特色
1

中国のシリコンバレーとして知られる深センに着目し、イノベーション企業の成長を積極的に捉えます。

特色
2

日興アセットマネジメント アジア リミテッドが運用を行ないます。

特色
3

年1回、決算を行ないます。

※市況動向および資金動向などにより、上記のような運用が行なえない場合があります。

【お申込みに際しての留意事項】

リスク情報

投資者の皆様は投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者(受益者)の皆様へ帰属します。
なお、当ファンドは預貯金とは異なります。

当ファンドは、主に株式を実質的な投資対象としますので、株式の価格の下落や、株式の発行体の財務状況や業績の悪化などの影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資する場合には、為替の変動により損失を被ることがあります。

主なリスクは以下の通りです。

【価格変動リスク】 【流動性リスク】 【信用リスク】 【為替変動リスク】
【カントリー・リスク】

※ 詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

※ 基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

その他の留意事項

- 当資料は、投資者の皆様へ「深セン・イノベーション株式ファンド(1年決算型)」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。
- 当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリング・オフ)の適用はありません。
- 投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、銀行など登録金融機関で購入された場合、投資者保護基金の支払いの対象とはなりません。
- 分配金は、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した運用収益を超えて支払われる場合があります。投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。
- 投資信託の運用による損益は、すべて受益者の皆様へ帰属します。当ファンドをお申込みの際には、投資信託説明書(交付目論見書)などを販売会社よりお渡しますので、内容を必ずご確認の上、お客様ご自身でご判断ください。

当資料は、投資者の皆様へ「深セン・イノベーション株式ファンド(1年決算型)」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

【お申込メモ】

商品分類	追加型投信／海外／株式
ご購入単位	購入単位につきましては、販売会社または委託会社の照会先にお問い合わせください。
ご購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額
ご購入不可日	販売会社の営業日であっても、下記のいずれかに該当する場合は、購入のお申込みの受付は行ないません。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。 ・シンガポール証券取引所の休業日 ・深セン証券取引所の休業日 ・香港証券取引所の休業日 ・シンガポールの銀行休業日 ・中国の銀行休業日 ・香港の銀行休業日
信託期間	2027年11月25日まで(2017年11月30日設定)
決算日	毎年11月25日(休業日の場合は翌営業日)
ご換金不可日	販売会社の営業日であっても、下記のいずれかに該当する場合は、換金請求の受付は行ないません。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。 ・シンガポール証券取引所の休業日 ・深セン証券取引所の休業日 ・香港証券取引所の休業日 ・シンガポールの銀行休業日 ・中国の銀行休業日 ・香港の銀行休業日
ご換金代金のお支払い	原則として、換金請求受付日から起算して7営業日目からお支払いします。

【手数料等の概要】

お客様には、以下の費用をご負担いただきます。

<お申込時、ご換金時にご負担いただく費用>

購入時手数料	購入時手数料率は、 <u>3.24%(税抜3%)</u> を上限として販売会社が定める率とします。 ※ 分配金再投資コースの場合、収益分配金の再投資により取得する口数については、購入時手数料はかかりません。
換金手数料	ありません。
信託財産留保額	ありません。

<信託財産で間接的にご負担いただく(ファンドから支払われる)費用>

信託報酬	純資産総額に対して年率1.674%(税抜1.55%)を乗じて得た額
その他費用	目論見書などの作成・交付および計理等の業務にかかる費用(業務委託する場合の委託費用を含みます。)、監査費用などについては、 <u>ファンドの日々の純資産総額に対して年率0.1%を乗じた額の信託期間を通じた合計を上限とする額が信託財産から支払われます。</u> 組入有価証券の売買委託手数料、借入金の利息および立替金の利息などについては、その都度、信託財産から支払われます。 ※ 組入有価証券の売買委託手数料などは、運用状況などにより変動するものであり、事前に料率、上限額などを示すことはできません。また、有価証券の貸付は現在行なっておりませんので、それに関連する報酬はかかりません。

※ 当ファンドの手数料などの合計額については、投資者の皆様がファンドを保有される期間などに応じて異なりますので、表示することができません。

※ 詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

当資料は、投資者の皆様へ「深セン・イノベーション株式ファンド(1年決算型)」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動や運用成果などを保証するものではありません。

【委託会社、その他関係法人】

委託会社	日興アセットマネジメント株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第368号 加入協会:一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、日本証券業協会
投資顧問会社	日興アセットマネジメント アジア リミテッド
受託会社	三井住友信託銀行株式会社
販売会社	販売会社については下記にお問い合わせください。 日興アセットマネジメント株式会社 [ホームページ]http://www.nikkoam.com/ [コールセンター]0120-25-1404(午前9時~午後5時。土、日、祝・休日は除く。)

【投資信託説明書(交付目論見書)のご請求・お申込みは】

金融商品取引業者等の名称	登録番号	加入協会			
		日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
藍澤証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第6号	○	○		
今村証券株式会社	金融商品取引業者 北陸財務局長(金商)第3号	○			
岩井コスモ証券株式会社	金融商品取引業者 近畿財務局長(金商)第15号	○		○	
株式会社SBI証券	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第44号	○		○	○
岡三オンライン証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第52号	○	○	○	
岡三証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第53号	○	○		○
カブドットコム証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第61号	○		○	
高木証券株式会社	金融商品取引業者 近畿財務局長(金商)第20号	○			
東海東京証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長(金商)第140号	○		○	○
東洋証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第121号	○			○
内藤証券株式会社	金融商品取引業者 近畿財務局長(金商)第24号	○			○
西日本シティT T証券株式会社	金融商品取引業者 福岡財務支局長(金商)第75号	○			
浜銀T T証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第1977号	○			
百五証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長(金商)第134号	○			
ひろぎん証券株式会社	金融商品取引業者 中国財務局長(金商)第20号	○			
フィデリティ証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第152号	○			
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第165号	○	○	○	
水戸証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第181号	○	○		
むさし証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第105号	○			○
楽天証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第195号	○	○	○	○

(資料作成日現在、50音順)